

研究名： 母指多指症の長期成績の検討

1. 研究の目的

母指多指症は、頻度の高い先天異常で、母指の変形の程度により多彩な病態を呈するため、その病態・重症度に応じ、治療戦略を立てる必要があります。治療法については、多くの論文に紹介されていますが、長期に経過を追うと再発例、再手術例も少なくありません。国立成育医療研究センター整形外科では、本疾患に対して2003年以後300例以上の手術を行ってきましたが、これらの症例の手術後の長期成績を検討することで、本疾患に対する治療法の確立を目指したいと考えています。

2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2003年10月～2017年3月までに母指多指症と診断され、手術を受けた患者さん
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2020年3月31日
- ③ 研究方法：2003年10月～2017年3月までに母指多指症と診断され、手術を受けた患者さんについて、診療録より年齢、性別、病歴、既往歴、家族歴、母指多指症の特徴（重症度）、合併症、手術内容、術後の手の機能評価、等を収集し、調査を行います。

3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、病歴、既往歴、家族歴、母指多指症の特徴（重症度）、合併症、手術内容、術後の手の機能評価、等

※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報は調査対象ではなく、個人情報
は保守されます。

4. 情報の公表

調査結果は学術誌への論文投稿を行う事によって公表します。

5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2019年8月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 整形外科 診療部長 高木岳彦（担当者氏名）

住所：東京都世田谷区大蔵 2-10-1 国立成育医療研究センター

電話：03-3416-0181（内 7049）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 整形外科 診療部長 高木岳彦